平成29年度12月「学校評価アンケート」の分析「公表資料」

12 月に実施した「学校評価アンケート」へのご協力ありがとうございました。本校が掲げている4つの「めざす生徒像」を実現させるための、具体的な取組についての結果と分析をお知らせいたします。

学校教育目標「豊かな心と向上心にあふれる生徒の育成」の達成に向けて

「めざす生徒像」づくり

- 【1. 自ら進んで学習する生徒】
 - ・「見通し・ふり返る」で学習への意欲を感じている生徒
- 【2. 互いの良さを認め高め合う生徒】
 - ・互いの良いところを見つけ伝え合うことのできる生徒
- 【3. 心と体を鍛える生徒】
 - ・ 自律清掃で、 自分の心を磨いている生徒
- 【4. ふるさとに誇りを持つ生徒】
 - ・地域に誇りを持つ生徒



【1. 自ら進んで学習する生徒】

(質問5)「授業で学習内容の見通しを持ったり、ふり返ったりすることができる」

「よくあてはまる」28%,「あてはまる」64% 合計92% (生徒)

(質問6)「授業に意欲的に取り組んでいる」

「よくあてはまる」36%,「あてはまる」52% 合計88%(生徒),82%(保護者)

授業での「見通し・ふり返り」については7月の91%より1%の上昇が見られます。「授業に意欲的に取り組んでいる」については7月と同じ88%ですが、その内訳を見ると「よくあてはまる」と回答している生徒が33%から28%とやや減少しています。生徒自身が学習内容の見通しを持って授業に臨んだりふり返ったりすることができるよう、これまで以上に有意義で深い学びのある授業づくりに取り組んでいきます。

(質問8)「家で勉強している」

「よくあてはまる」48%,「あてはまる」45% 合計93%(生徒),84%(保護者)

家庭学習については、7月の97%と比較すると93%と4%の減少が見られるものの昨年度74%の達成率に比べると19%上昇しており、「ガリガリノート」(自主学習ノート)の終了冊数に応じて段位認定し、励まし誉める機会を持つ工夫をしてきたことの成果がうかがえます。しかし依然として時間や学習内容に課題があることが考えられます。今後は学級担任の指導だけでなく、教科担任からも家庭学習の充実につながるような学習方法を示していきます。

【2. 互いの良さを認め高め合う生徒】

(質問12)「互いの良い行いや長所を見つけることができる」

「よくあてはまる」31%,「あてはまる」64% 合計95%(生徒),93%(保護者)

(質問13)「友達に対して、思いやりの心で行動している」

「よくあてはまる」24%,「あてはまる」65% 合計89%(生徒),92%(保護者)

生徒同士が良いところを見つけ発表し合う「とりごえもんの羽」が定着してきており、他の人の良い行いを見つけようとする生徒の意識が高くなっていることがうかがえます。今後も生徒一人一人の良さを認め自尊感情を育むとともに、他者への思いやりが自然と生まれるような場面を設けていく取組をしていきます。

【3. 心と体を鍛える生徒】

(質問15)「自律清掃(無言,見つけ)に取り組んでいる」

「よくあてはまる」49%,「あてはまる」47% 合計96%(生徒)

「よくあてはまる」生徒は7月の58%から49%と減少しているものの、「あてはまる」と合わせると96%と、自律清掃の取組に対する意識の高さがうかがえる数値となっています。清掃の始めには一斉に大きな声であいさつし、清掃時には自分の心と向き合いながら隅々まで丁寧に清掃するよう指導していきます。また、それらの行動について学級日誌について記入するなど、考える時間も大切にしながら心の育成と行動の変容をうながしていきます。

【4. ふるさとに誇りを持つ生徒】

(質問19)「地域に愛着や誇りをもっている」

「よくあてはまる」54%,「あてはまる」37% 合計91%(生徒)

(質問14)「子どもは、生まれ育った地域を大切に思っている」

「よくあてはまる」20%,「あてはまる」69% 合計89%(保護者)

花いっぱい運動のふり返りを写真と文章でまとめて掲示したり、鳥越ワカモノの会の講演を通して地元の青年達と触れ合う機会を持ったりしたことが、ふるさとへの愛着や誇りを実感することに結びついていると思われます。保護者の評価も89%と、7月に比べ6%増加しています。学校の取組を校内掲示や学校だよりで紹介してきたことが結果につながっていると考えられます。今年度も運動会のじょうかべ踊りの指導や、地域に伝わる紙芝居の披露など、多くの方に学校教育への協力を得ることができました。今後も地域人材、資源を大いに活用する活動を授業や学校の行事に積極的に取り入れ、鳥越中学校らしさの一つである愛郷心をさらに育んでいきます。